



薄毛に関する意識調査2022

2022年10月13日

(株)リクルート
ホットペッパービューティーアカデミー

※出版・印刷物・Web等へデータ転載される際には、
「(株)リクルート ホットペッパービューティーアカデミー 薄毛に関する意識調査2022」
と、明記していただきますようお願い申し上げます

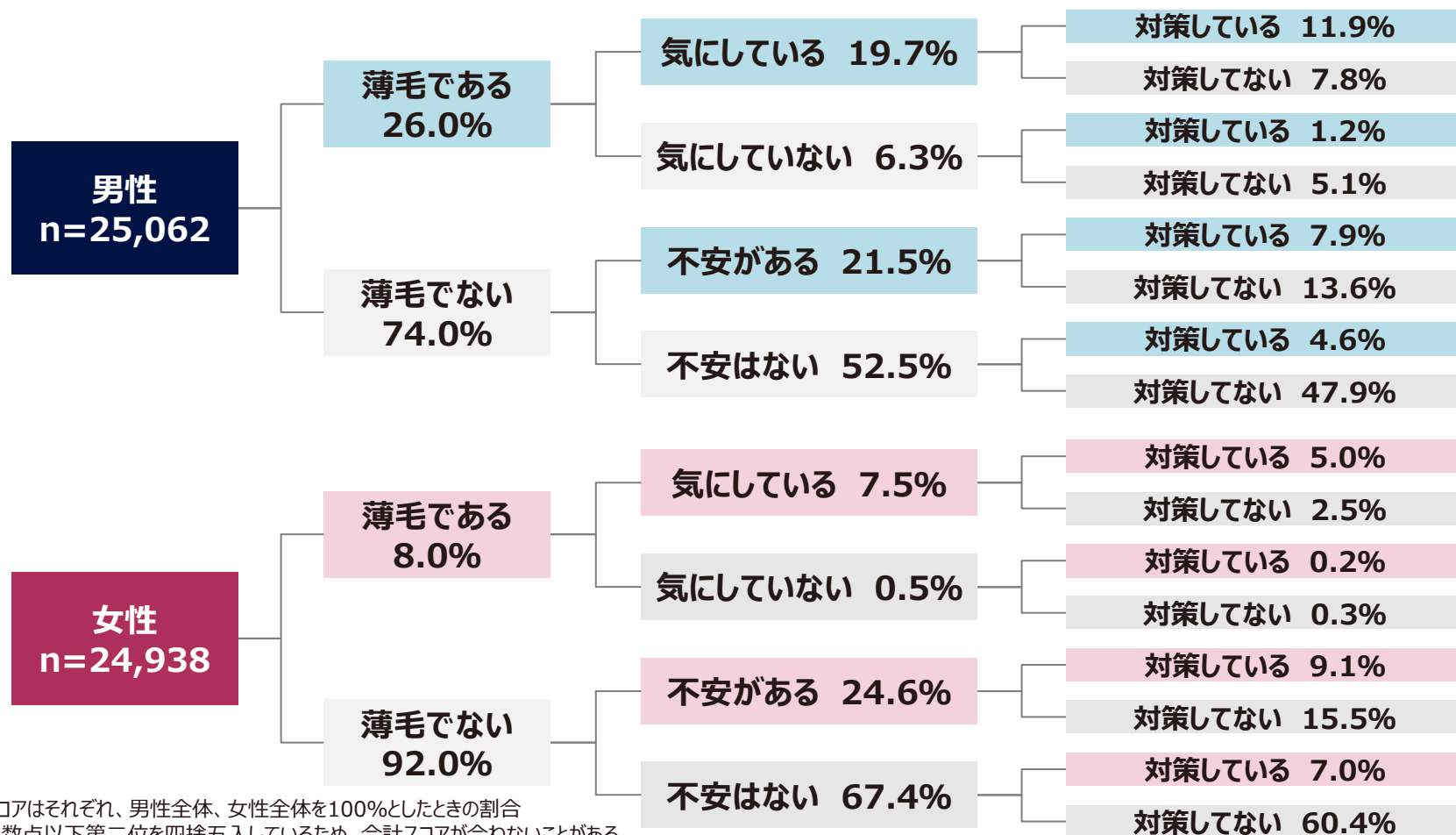
サマリー編	P.3	～	P.26
薄毛人口のボリュームは？①(SCR)			P.4
薄毛人口のボリュームは？②(SCR)			P.5
薄毛でない人口のボリュームは？(SCR)			P.6
薄毛でない人は、薄毛になったらどうする？(SCR、薄毛でない人ベース)			P.7
薄毛の人は、薄毛をどう思っている？(SCR、薄毛の人ベース)			P.8
現在薄毛でない人の現在の薄毛対策は？(薄毛でない人かつ薄毛へ不安ありベース)			P.9
薄毛が気になる場所は？			P.10
薄毛が気になりだした年齢ときっかけは？			P.11
気になる他者からの目線は？			P.12
今行っている/今後試してみたい薄毛対策は？			P.13
薄毛対策の効果実感率/効果実感までの期間は？			P.14
施術に対する抵抗感は？			P.15
薄毛対策にかけている金額/かけてもよい金額は？			P.16
薄毛対策の情報源は？			P.17
サロンでの相談経験・相談意向は？			P.18
サロンで相談したいのにできていない理由は？(相談意向ありかつ相談経験なしベース)			P.19
美容室・理容室でやってみたい薄毛対策は？			P.20
美容室・理容室で是非やってみたい薄毛対策に出してよい金額は？			P.21
美容室・理容室で試したことのある薄毛対策メニュー/満足度は？			P.22
【薄毛調査】まとめ①			P.23
【薄毛調査】まとめ②			P.24
【薄毛調査】まとめ③			P.25



サマリー編 ～薄毛調査～

A 薄毛人口のボリュームは？①(SCR)

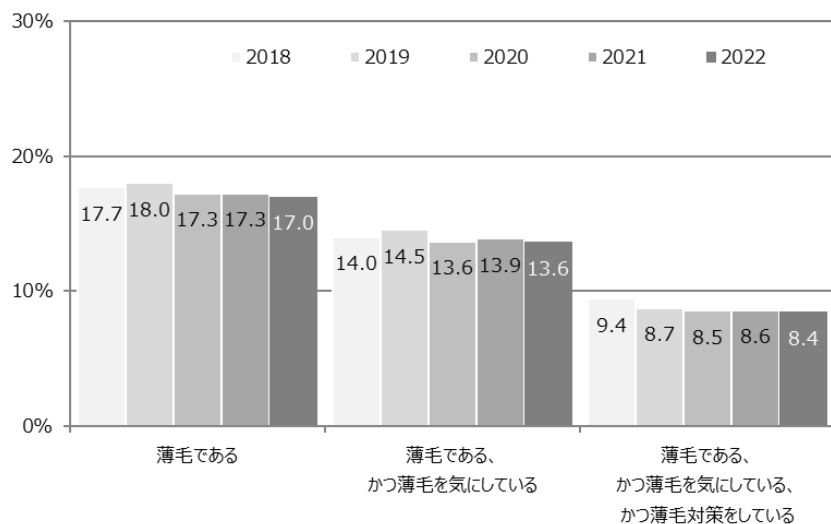
➤ 薄毛の有無、薄毛の気になり度合い・不安度合いに関わらず、何かしらの薄毛対策をしている人の割合は男性25.6%、女性21.3%



A 薄毛人口のボリュームは？②(SCR)

- 現在薄毛の人は全体の2割弱。気にして対策をしている人は全体の1割弱
- 女性よりも男性の方が現在薄毛である人の割合が高い。女性は薄毛である人の割合は8.0%と少ないものの、そのうち大半が薄毛を気にしている

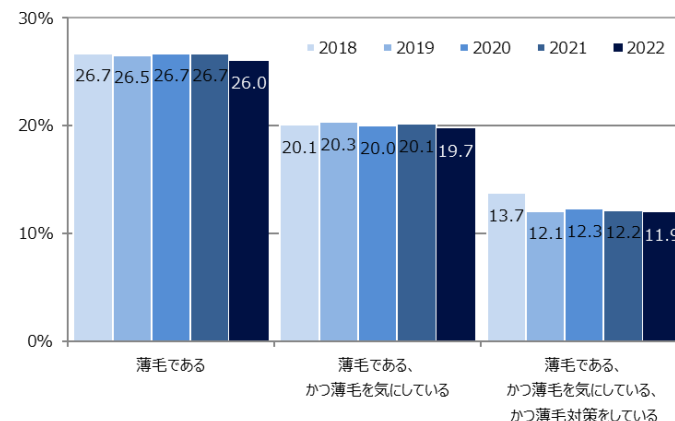
全体



2018年 n=50,004
2019年 n=50,000
2020年 n=50,000
2021年 n=50,000
2022年 n=50,000

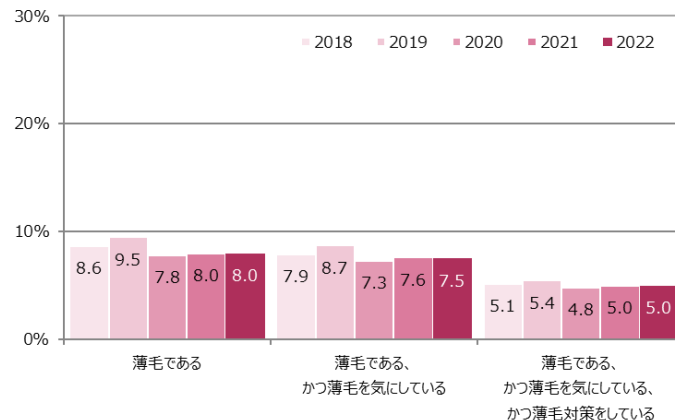
男性

2018年 n=25,005
2019年 n=25,004
2020年 n=25,004
2021年 n=25,004
2022年 n=25,062



女性

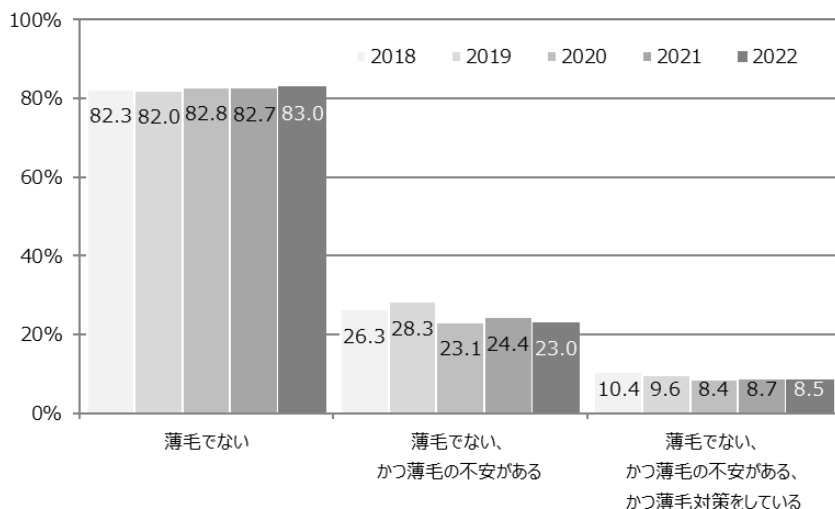
2018年 n=24,999
2019年 n=24,996
2020年 n=24,996
2021年 n=24,996
2022年 n=24,938



A 薄毛でない人口のボリュームは？(SCR)

- 現在薄毛ではないものの、将来薄毛になることへの不安を抱えている人は全体の23.0%。そのうえで対策までしている人は全体の8.5%
- 性別でみると、現在薄毛ではないものの、将来薄毛になることへの不安を抱えている人の割合は男性21.5%、女性24.6%

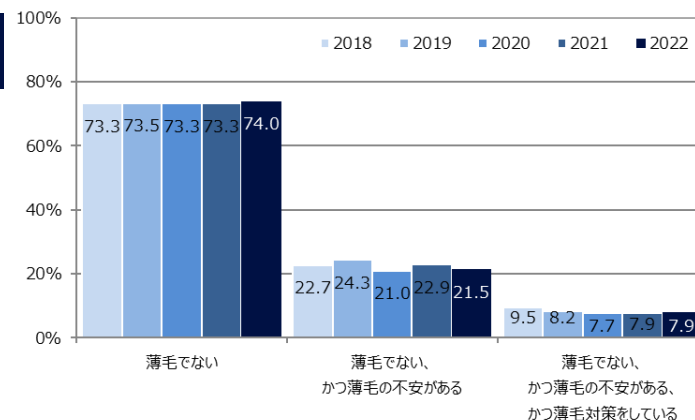
全体



2018年 n=50,004
2019年 n=50,000
2020年 n=50,000
2021年 n=50,000
2022年 n=50,000

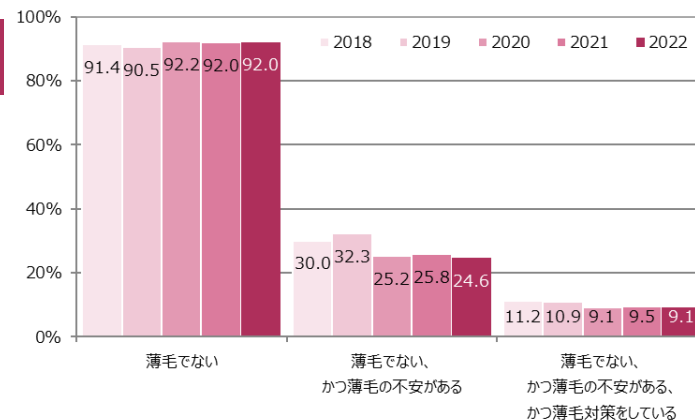
男性

2018年 n=25,005
2019年 n=25,004
2020年 n=25,004
2021年 n=25,004
2022年 n=25,062



女性

2018年 n=24,999
2019年 n=24,996
2020年 n=24,996
2021年 n=24,996
2022年 n=24,938



A 薄毛でない人は、薄毛になったらどうする？ (SCR、薄毛でない人ベース)

➤ 現在薄毛でない人が薄毛になった場合、具体的な対策をする人は男性1割強、女性3割強と女性の方が高い。男性は坊主・短髪にするハードルが低いためか、具体的な対策よりも髪型の変更で対応する人が多め

薄毛になったらどうするか

男性

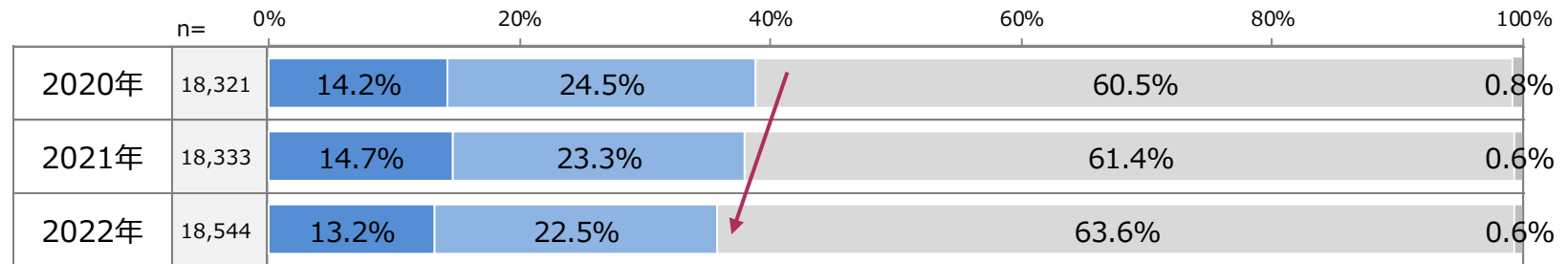
※薄毛でない人ベース

■ 薄毛のための対策をと思う
(薄毛治療、髪・頭皮ケア、ウィッグ・カツラなど)

■ 特に対策はしないが、
目立たないように坊主・短髪にと思う

■ 特に対策や髪型の変更はせず、
自然のままに任せると思う

■ その他



女性

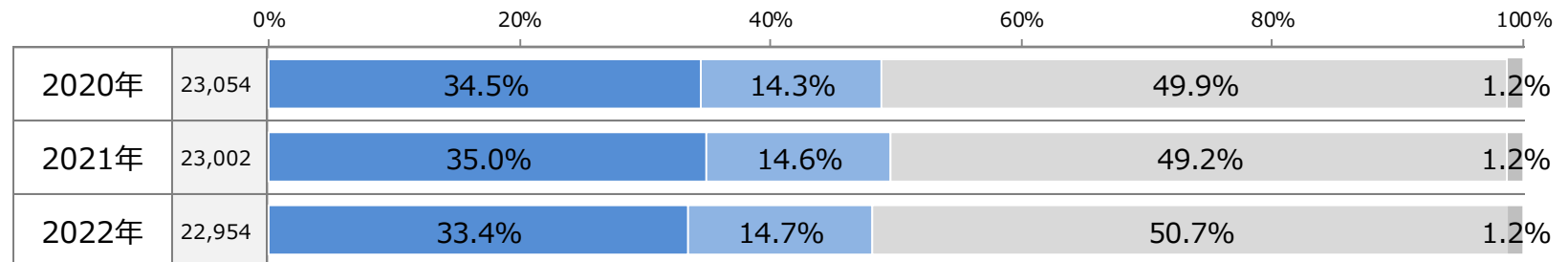
※薄毛でない人ベース

■ 薄毛のための対策をと思う
(薄毛治療、髪・頭皮ケア、ウィッグ・カツラなど)

■ 特に対策はしないが、
目立たないように坊主・短髪にと思う

■ 特に対策や髪型の変更はせず、
自然のままに任せると思う

■ その他

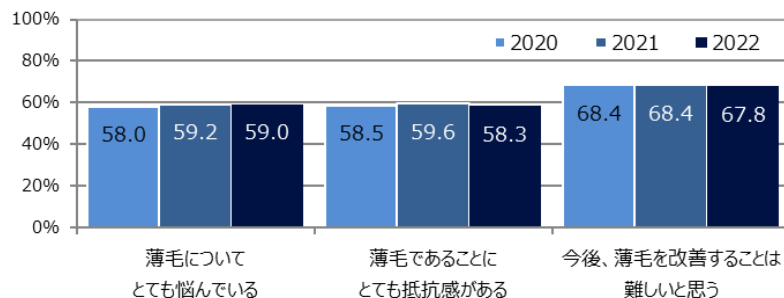
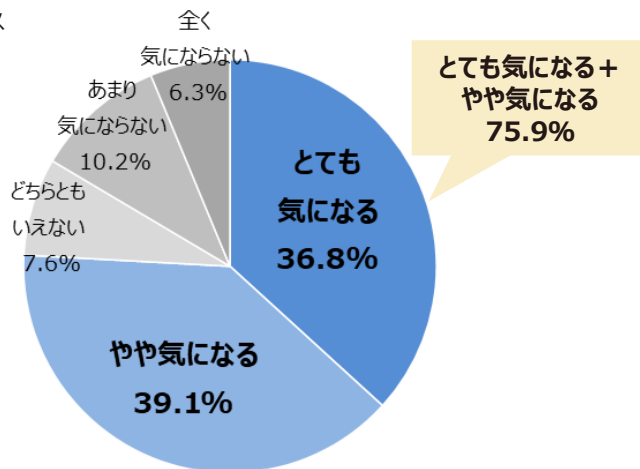


A 薄毛の人は、薄毛をどう思っている？ (SCR、薄毛の人ベース)

- 薄毛の人のうち、男性は約76%、女性は約94%が薄毛を気にしている
薄毛であることに悩んでいる・抵抗感がある割合も女性の方が高く、深刻である
- 男女ともに、約7割の人は薄毛の改善を諦めてしまっている

男性 2022年 n=6,518

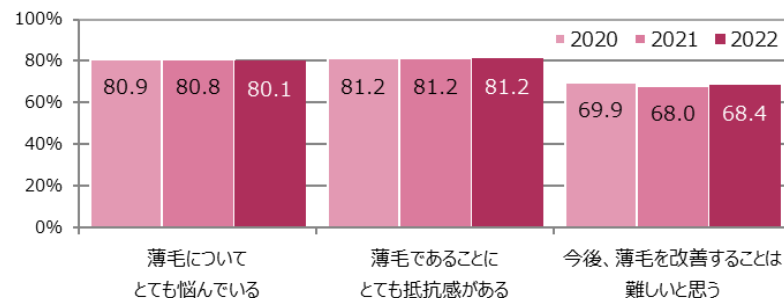
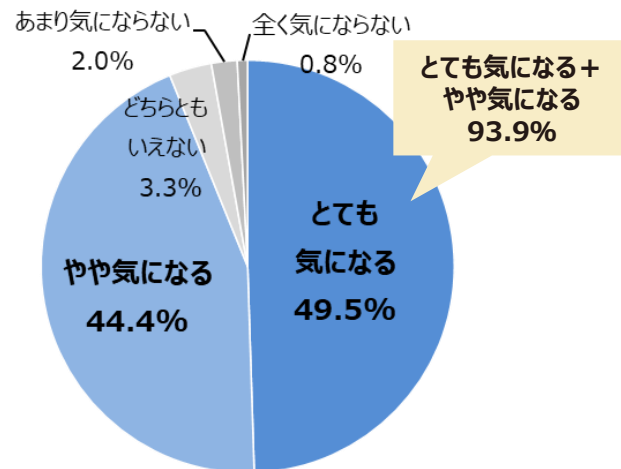
※薄毛の人ベース



2020年 n=6,683 / 2021年 n=6,671 / 2022年 n=6,518

女性 2022年 n=1,984

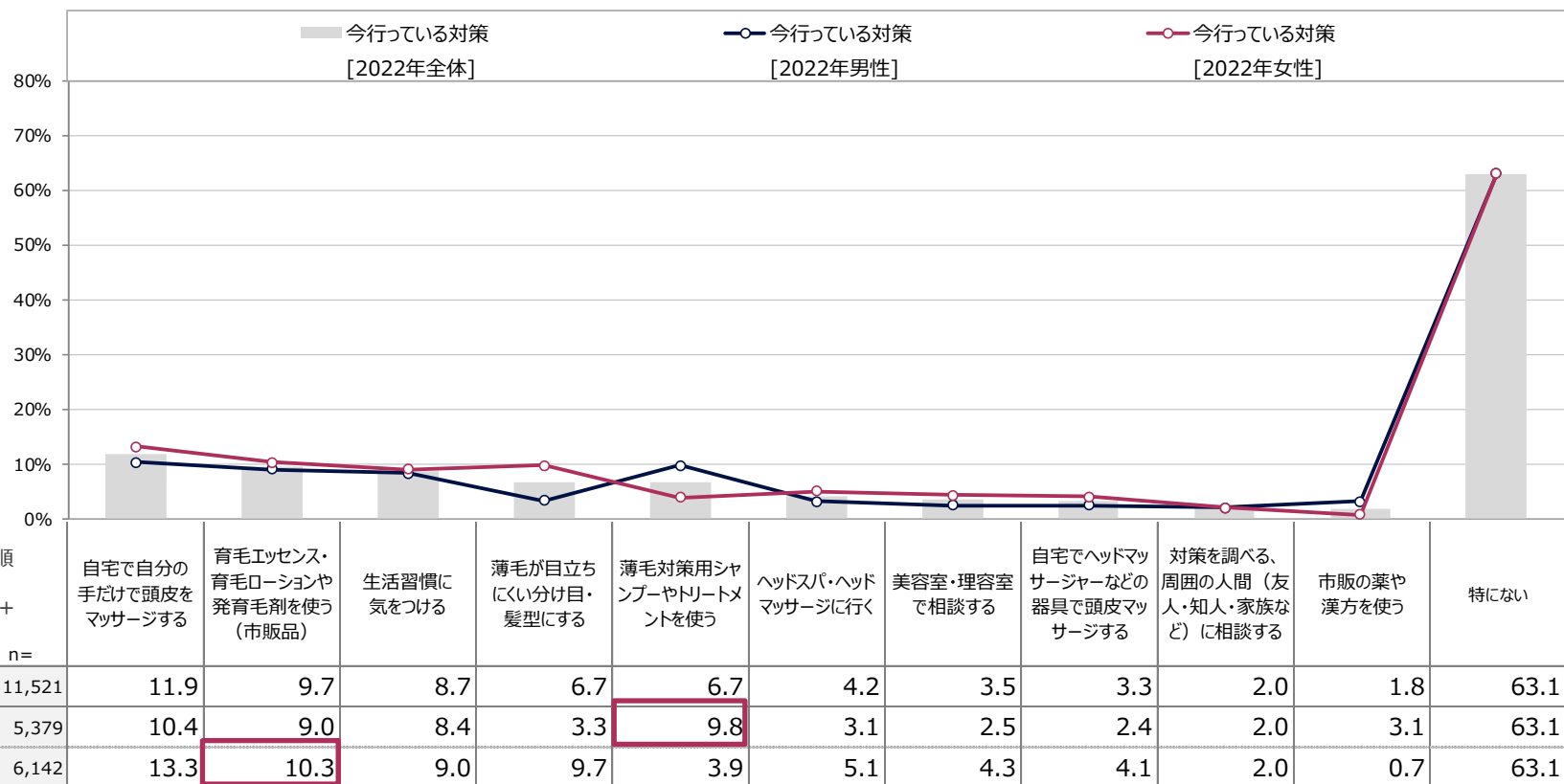
※薄毛の人ベース



2020年 n=1,942 / 2021年 n=1,994 / 2022年 n=1,984

A 現在薄毛でない人の現在の薄毛対策は？ (薄毛でない人かつ薄毛へ不安ありベース)

- 「特になし」が6割程度と、不安がある程度で対策を実行する人は少数派
- 実施している対策の中では、男女ともに「自分の手だけで頭皮マッサージ」が約1割と最も高い
- 次いで、男性では「薄毛対策用シャンプーやトリートメントを使う」、女性では「育毛エッセンス・育毛ローションや発育毛剤を使う」の実施が多い



※2022年全体で降順
ソート
※スコア上位10項目 +
「特になし」を掲載

n=

2022年全体	11,521	11.9	9.7	8.7	6.7	6.7	4.2	3.5	3.3	2.0	1.8	63.1
男性	5,379	10.4	9.0	8.4	3.3	9.8	3.1	2.5	2.4	2.0	3.1	63.1
女性	6,142	13.3	10.3	9.0	9.7	3.9	5.1	4.3	4.1	2.0	0.7	63.1

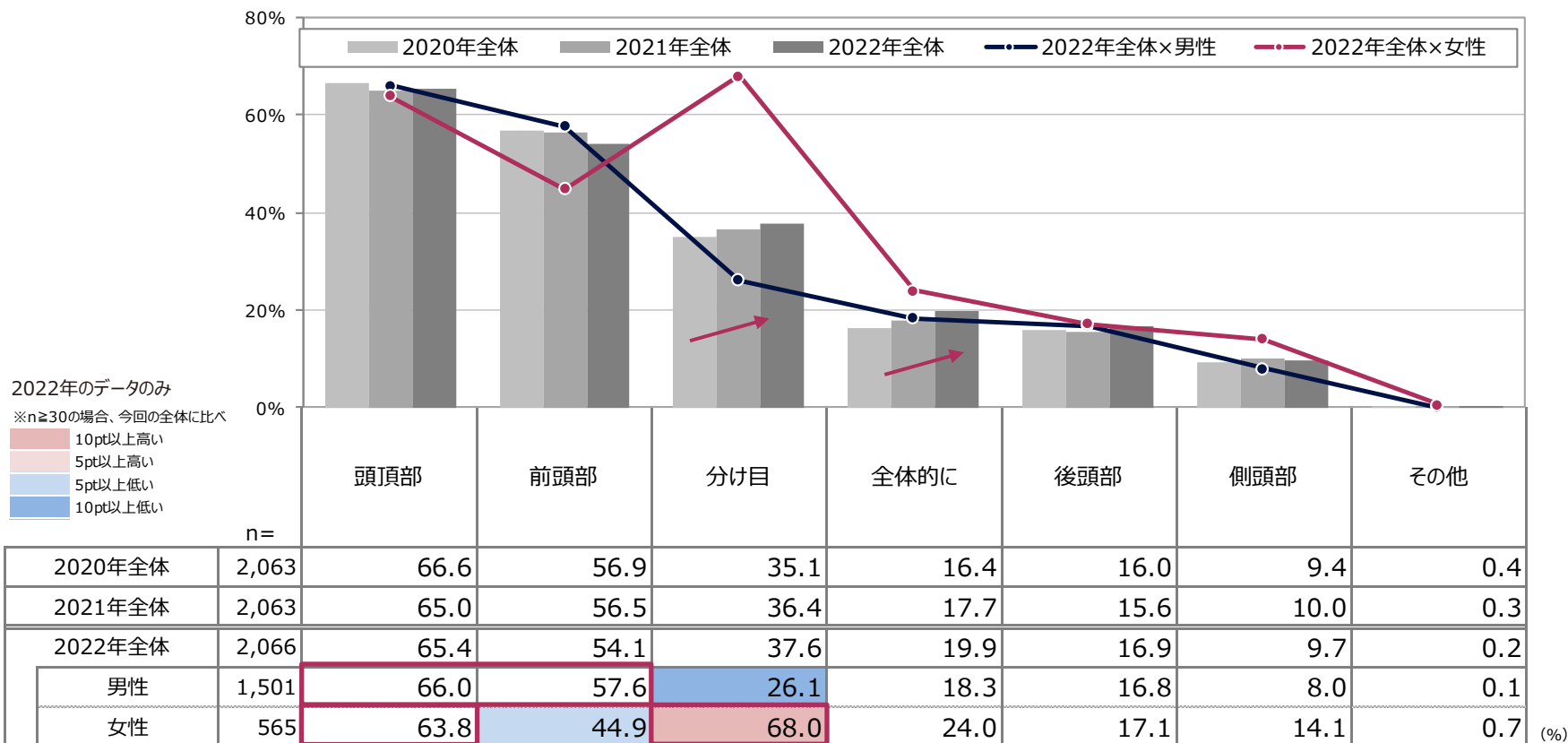
(%)

A 薄毛が気になる場所は？

➤「頭頂部」は男女で共通して気になる部位

頭頂部に加えて、男性では「前頭部」、女性では「分け目」が特に気になっている

➤直近3年間では「分け目」や「全体的に」が気になる人が増加傾向



※2022年全体で降順ソート



薄毛が気になりだした年齢ときっかけは？

↑前回比5pt以上アップ
↓前回比5pt以上ダウン

➤ 気になりだした年齢は男性は約38歳、女性は約41歳

直近3年では男女ともにほぼ横ばい

➤ きっかけについては、男女ともに「鏡を見ていたとき」というケースが最も多い

男性

2022年 平均 **37.9** 歳

(2020年平均**38.1**歳、2021年平均**38.4**歳)

2020年 n=1,500 / 2021年 n=1,492 / 2022年 n=1,487

女性

2022年 平均 **41.1** 歳

(2020年平均**41.9**歳、2021年平均**41.8**歳)

2020年 n=549 / 2021年 n=560 / 2022年 n=564

※n数はデータクリーニング後の有効ケース数を記載

気になり
だした年齢

気になりだしたきっかけ

		2022年	2021年	2020年	2019年	2018年
	n=	1,501	1,500	1,512	1,446	1,483
1	鏡を見ていたとき	35.7%	36.9%	33.1%	34.7%	29.7%
2	家族（配偶者、親、兄弟姉妹など）から指摘された	15.4%	13.7%	17.4%	17.1%	18.8%
3	友人・知人から指摘された	12.8%	10.5%	11.8%	14.1%	14.4%
4	抜け毛の量を見たとき	9.9%	10.2%	9.2%	9.3%	9.0%
5	自分の写っている写真を見ていたとき	8.8%	11.0%	10.5%	8.6%	9.9%

		2022年	2021年	2020年	2019年	2018年
	n=	565	563	551	617	580
1	鏡を見ていたとき	30.5%	31.0%	28.7%	25.1%	23.9%
2	家族（配偶者、親、兄弟姉妹など）から指摘された	23.7%	17.1%	19.2%	21.3%	23.1%
3	抜け毛の量を見たとき	15.0%	15.5%	14.7%	16.0%	15.4%
4	自分の写っている写真を見ていたとき	6.7%	7.4%	8.8%	8.5%	7.8%
5	洗髪していたとき	4.6%	4.9%	5.2%	5.0%	3.6%

※男女共に2022年のTOP5を抜粋し、2022年のスコアで降順ソート

- 男女ともに「他人の目すべて」がトップ
- 女性においては、異性の友人からの視線よりも同性や配偶者・家族からの視線をより気にする傾向にある
- 他人の目が気にならない人は女性よりも男性の方が多い

男性

		2022年 n=1,501	2021年 1,500	2020年 1,512	2019年 1,446	2018年 1,483
1	他人の目すべて	39.6%	43.3%	41.1%	42.0%	42.5%
2	職場の異性	30.2%	28.0%	31.7%	31.0%	29.3%
3	職場の同性	24.3%	21.8%	23.2%	25.1%	22.8%
4	異性の友人	22.4%	21.7%	25.9%	23.9%	24.1%
5	同性の友人	17.5%	15.8%	19.0%	18.0%	18.5%
6	配偶者	14.3%	14.2%	15.4%	15.4%	14.6%
7	配偶者以外の家族・親族	10.6%	9.9%	9.7%	9.9%	-
8	恋人	7.9%	8.3%	8.6%	8.8%	10.5%
9	その他	0.5%	0.4%	0.6%	0.5%	0.6%
	他人の目は気にならない	18.8%	17.1%	16.6%	14.9%	14.8%

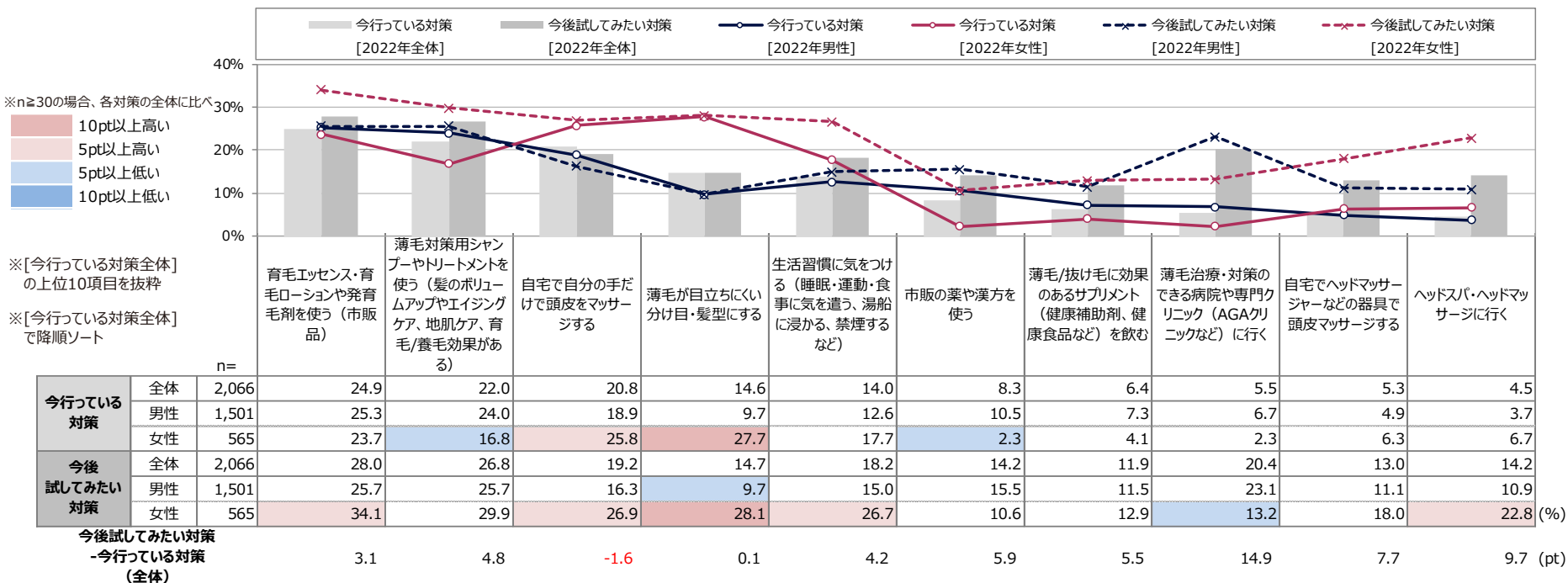
女性

		2022年 n=565	2021年 563	2020年 551	2019年 617	2018年 580
1	他人の目すべて	57.2%	53.2%	61.4%	58.8%	54.0%
2	同性の友人	29.7%	28.6%	30.8%	30.8%	30.7%
3	職場の同性	20.6%	21.1%	18.3%	19.9%	17.7%
4	配偶者	16.8%	14.7%	13.6%	13.8%	15.4%
5	配偶者以外の家族・親族	16.4%	11.9%	13.4%	13.5%	-
6	職場の異性	14.5%	15.9%	14.2%	13.5%	13.1%
7	異性の友人	12.9%	14.2%	12.8%	16.4%	15.8%
8	恋人	3.5%	4.9%	4.9%	6.5%	6.2%
9	その他	0.4%	1.7%	0.6%	0.5%	0.8%
	他人の目は気にならない	10.3%	14.0%	6.8%	11.8%	12.3%

※男女共に2022年のスコアで降順ソート ※2019年より「配偶者以外の家族・親族」を聴取

A 今行っている/今後試してみたい薄毛対策は？

- 今行っている対策として、男性は「育毛エッセンス・育毛ローションや発育毛剤を使う」、女性は「薄毛が目立ちにくい分け目・髪型にする」が最も高い
- 薄毛治療のできる病院や専門クリニックは、現実実施者は6%程度と少ないものの、実施意向者は約2割と、実態と意向のギャップが最も大きい



【年代別傾向】若年層は「薄毛治療のできる病院や専門クリニック」「薄毛専門サロン」の利用意向が特に高い

A 薄毛対策の効果実感率/効果実感までの期間は？

- 自宅外の対策の方が、自宅の対策より効果実感あり率が高い傾向がみられる
- 男性で「薄毛の対策メニューがある美容室・理容室に行く」は効果実感あり率が高く、効果実感までの期間も早い

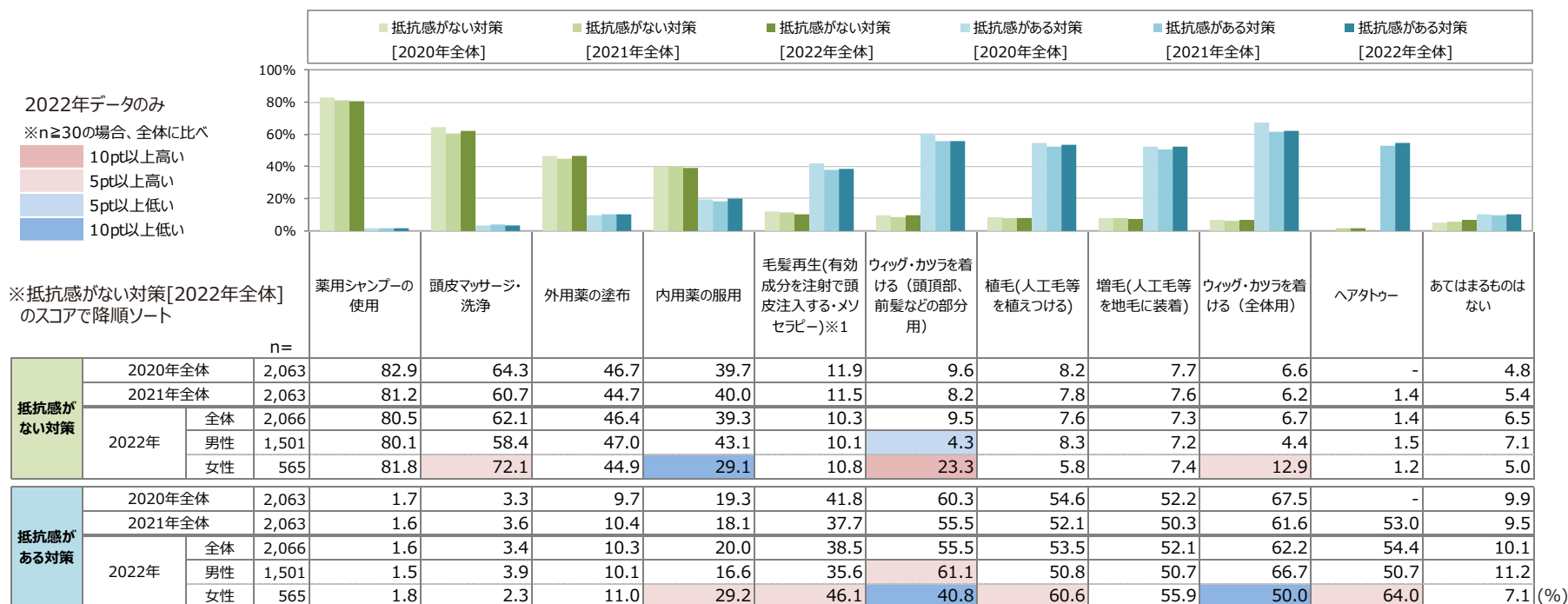
		男性		
		N	効果実感あり率	効果実感までの期間
自宅外	薄毛の対策メニューがある美容室・理容室に行く（薄毛専用メニューがある、毛髪診断士がいるなど）	72	77.8%	3.4ヵ月
自宅外	薄毛治療・対策のできる病院や専門クリニック（AGAクリニックなど）に行く	167	71.3%	5.4ヵ月
自宅外	薄毛専門サロンに行く（リーブ21、アデランス、アートネイチャーなど）	134	58.2%	6.4ヵ月
自宅外	ヘッドスパ・ヘッドマッサージに行く	117	58.1%	5.7ヵ月
自宅	薄毛/抜け毛に効果のあるサプリメント（健康補助剤、健康食品など）を飲む	165	48.5%	9.7ヵ月
自宅	自宅でヘッドマッサージャーなどの器具で頭皮マッサージする	128	46.1%	7.7ヵ月
自宅	市販の薬や漢方を使う	299	42.8%	7.3ヵ月
自宅	生活習慣に気をつける（睡眠・運動・食事に気を遣う、湯船に浸かる、禁煙するなど）	262	37.4%	7.2ヵ月
自宅	薄毛対策用シャンプーやトリートメントを使う（髪のボリュームアップやエイジングケア、地肌ケア、育毛/養毛効果がある）	528	37.3%	7.5ヵ月
自宅	育毛エッセンス・育毛ローションや発育毛剤を使う（市販品）	583	36.2%	7.9ヵ月
自宅	自宅で自分の手だけで頭皮をマッサージする	424	27.6%	7.5ヵ月

		女性		
		N	効果実感あり率	効果実感までの期間
自宅外	ヘッドスパ・ヘッドマッサージに行く	82	46.3%	5.0ヵ月
自宅	自宅でヘッドマッサージャーなどの器具で頭皮マッサージする	54	44.5%	3.3ヵ月
自宅	市販の薬や漢方を使う	36	41.6%	6.0ヵ月
自宅	薄毛対策用シャンプーやトリートメントを使う（髪のボリュームアップやエイジングケア、地肌ケア、育毛/養毛効果がある）	136	41.2%	3.8ヵ月
自宅	薄毛/抜け毛に効果のあるサプリメント（健康補助剤、健康食品など）を飲む	38	31.5%	6.8ヵ月
自宅	育毛エッセンス・育毛ローションや発育毛剤を使う（市販品）	229	29.7%	6.4ヵ月
自宅	自宅で自分の手だけで頭皮をマッサージする	190	27.9%	3.6ヵ月
自宅	生活習慣に気をつける（睡眠・運動・食事に気を遣う、湯船に浸かる、禁煙するなど）	132	25.0%	9.1ヵ月
自宅外	薄毛専門サロンに行く（リーブ21、アデランス、アートネイチャーなど）	21	52.3%	7.3ヵ月
自宅外	薄毛の対策メニューがある美容室・理容室に行く（薄毛専用メニューがある、毛髪診断士がいるなど）	16	62.5%	4.5ヵ月
自宅外	薄毛治療・対策のできる病院や専門クリニック（AGAクリニックなど）に行く	26	69.3%	4.3ヵ月

※男女共にN>30で「効果実感あり率」のスコアで降順ソート

A 施術に対する抵抗感は？

- 「薬用シャンプーの使用」「頭皮マッサージ・洗浄」「外用薬の塗布」など、日常に取り入れやすい頭皮ケア系の対策は抵抗感が弱め
- 反対に、「ウィッグ・カツラを着ける」「植毛」「増毛」「ヘアタトゥー」は抵抗感が強い。男性はウィッグ・カツラ、女性は「ヘアタトゥー」「植毛」「毛髪再生」「内用薬」により抵抗感を感じる



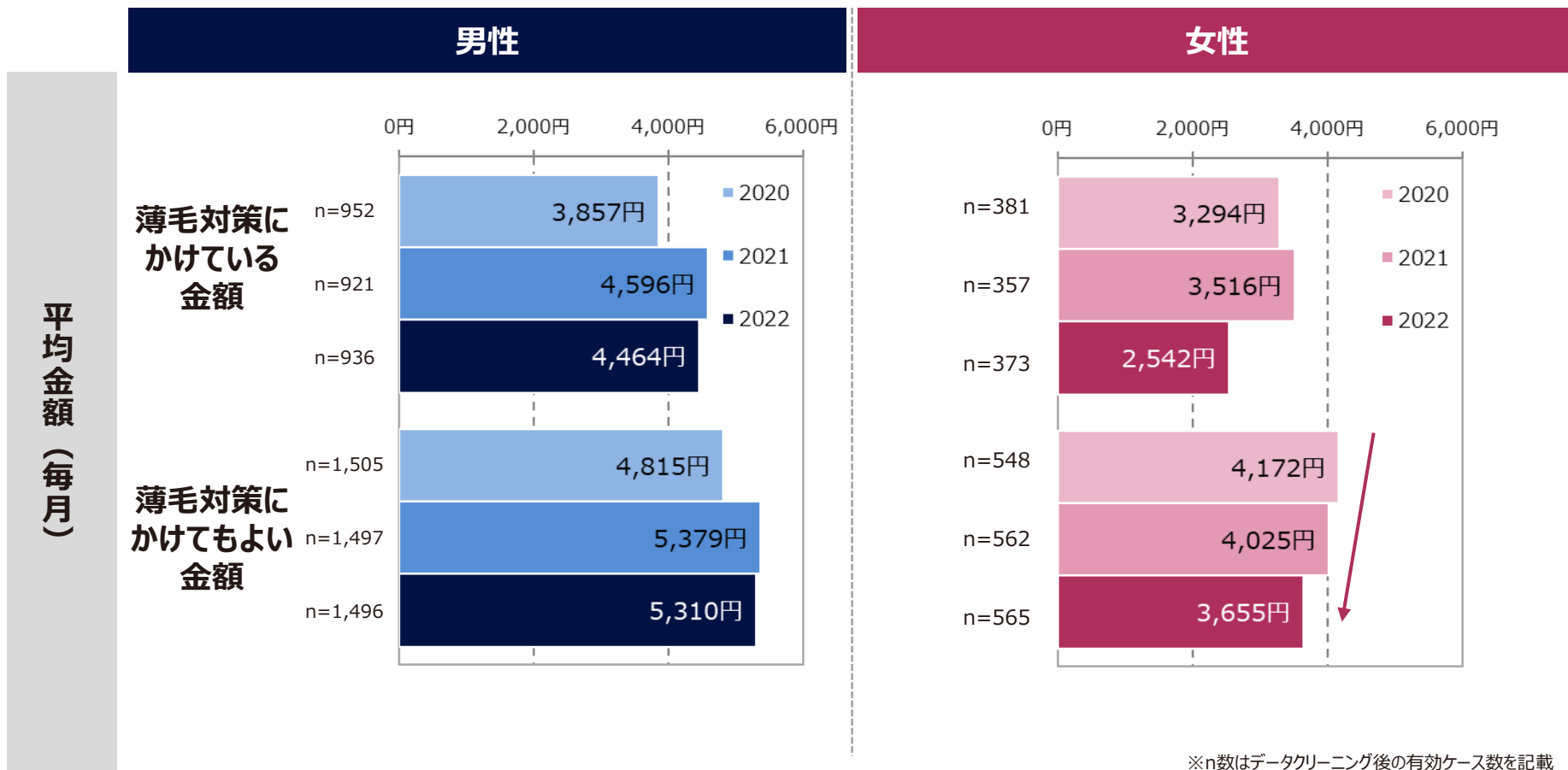
※2021年より「ヘアタトゥー」を追加

※1_2020年までは「毛髪再生(有効成分を注射で頭皮注入する)」の選択肢で聴取

【年代別傾向】20代は施術に対する抵抗感が全般的に低く、60代女性では、抵抗感がある対策が多め

A 薄毛対策にかけている金額/かけてもよい金額は？

➤ 薄毛対策にかけている金額／かけてもよい金額について、男性は2021年に比べほぼ横ばい。一方、女性では2021年に比べて減少した



※n数はデータクリーニング後の有効ケース数を記載

A 薄毛対策の情報源は？

- 男女ともに「インターネット検索」「TV・ラジオ」からの情報収集が多い
- 男性でネット広告/口コミ、SNSなどネット経由での情報が多いのに対し、女性では「理美容師に相談」「友人の口コミ」などリアルの人づての情報が

男性

		2022年 n= 1,501	2021年 1,500	2020年 1,512
1	インターネット検索	50.7%	55.7%	52.7%
2	TV・ラジオのCM	32.3%	31.7%	29.0%
3	TV・ラジオの番組	27.9%	29.1%	30.6%
4	インターネットのバナー広告 (ホームページは除く)	15.8%	13.3%	14.6%
5	ネットの口コミ ※2	15.8%	5.0%	5.3%
6	SNS (YouTube, インスタグラムなど) ※3	15.1%	6.4%	6.4%
7	知人 (友人・家族・同僚など) から 直接聞く口コミ	13.5%	12.6%	14.3%
8	新聞	12.3%	12.2%	12.0%
9	雑誌	12.1%	12.4%	14.3%
10	検索・予約サイト、口コミサイト (ホットペッパービューティーなど) ※1	9.9%	8.5%	10.1%

女性

		2022年 n= 565	2021年 563	2020年 551
1	インターネット検索	47.5%	52.8%	48.4%
2	TV・ラジオのCM	30.1%	29.7%	26.7%
3	TV・ラジオの番組	26.9%	25.2%	27.6%
4	美容師・理容師に相談する	22.3%	21.7%	25.3%
5	ネットの口コミ ※2	19.9%	5.1%	4.8%
6	知人 (友人・家族・同僚など) から 直接聞く口コミ	18.6%	15.5%	19.4%
7	SNS (YouTube, インスタグラムなど) ※3	17.1%	7.2%	7.3%
8	雑誌	15.2%	12.5%	15.2%
9	検索・予約サイト、口コミサイト (ホットペッパービューティーなど) ※1	10.6%	13.6%	15.6%
10	新聞	9.9%	7.1%	9.3%

※男女共に2022年のTOP10を抜粋し、2022年のスコアで降順ソート

※1_2021年までは「美容総合サイトや口コミサイト」の選択肢で聴取

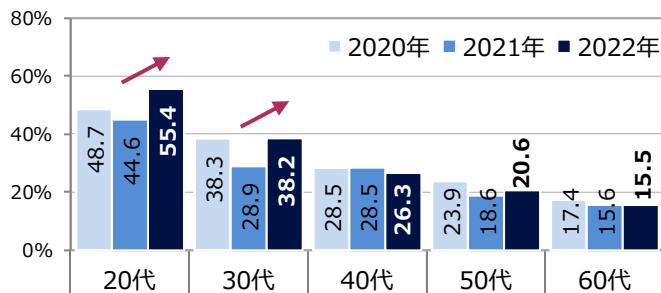
※2_2021年までは「知人 (友人・家族・同僚など) のSNS・ブログなどの口コミ」の選択肢で聴取

※3_2021年までは「知人以外のSNS・ブログなどの口コミ」の選択肢で聴取

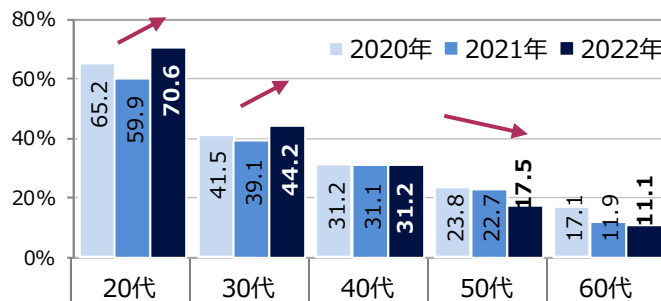
A サロンでの相談経験・相談意向は？

- 男性では、20代・30代の若年層で相談経験・意向ともに上昇。一方で、50代男性では相談意向が減少。女性では、20代の相談経験が低下したが、30代・40代の相談経験、全世代での相談意向が増加した

男性



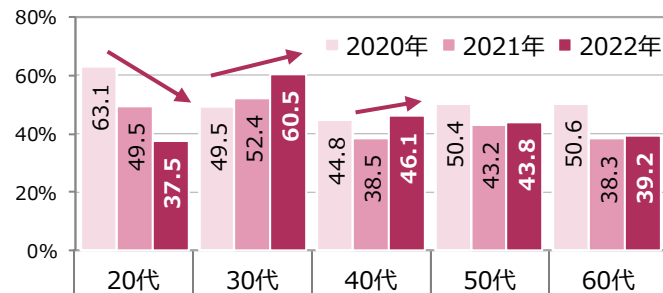
2020年	n=	121	265	391	348	387
2021年	n=	117	278	395	334	376
2022年	n=	112	251	414	388	336



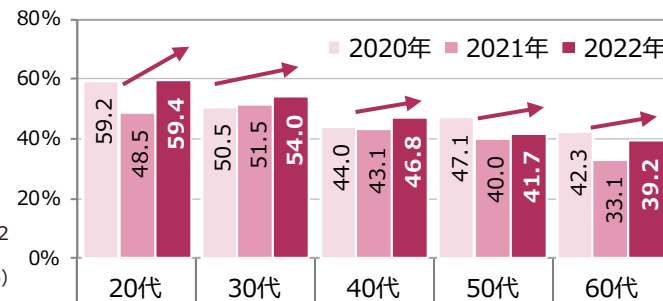
※スコアはTOP2
(とても思う
+まあ思う)

2020年	n=	121	265	391	348	387
2021年	n=	117	278	395	334	376
2022年	n=	112	251	414	388	336

女性



2020年	n=	38	75	131	129	178
2021年	n=	40	76	135	130	182
2022年	n=	32	75	141	145	172



※スコアはTOP2
(とても思う
+まあ思う)

2020年	n=	38	75	131	129	178
2021年	n=	40	76	135	130	182
2022年	n=	32	75	141	145	172

相談経験あり
のサロン

相談意向あり
のサロン

A サロンで相談したいのにできていない理由は？ (相談意向ありかつ相談経験なしベース)

- 男女ともに、「言いたすのが恥ずかしい」が5～6割で高い
- 女性は男性と比べ「追加のメニューを勧められそう」なことへの抵抗感がやや高い

 前回比5pt以上アップ
 前回比5pt以上ダウン

男性

		2022年 n=152	2021年 180	2020年 183
1	言いたすのが恥ずかしいため(勇気が出ない)	59.2%	58.7%	63.8%
2	相談して良いアドバイスがもらえるかわからないため	33.5%	36.6%	36.8%
3	商品(シャンプー・トリートメント・ドライヤーなど)を売りつけられそうな気がするため	19.7% 	25.0%	15.5%
4	周囲のお客さんに聞かれると恥ずかしいため	19.1%	23.3%	21.3%
5	施術時間が短時間なので、言いたすタイミングが難しいため	18.4%	20.4%	21.3%
6	追加のメニュー(施術)を勧められそうな気がするため	11.8%	15.1%	9.8%
7	担当してくれているスタッフが異性のため	6.6%	7.0%	8.6%
8	美容師・理容師側から話してくれるのを待っているため	5.3%	6.4%	-
9	その他	3.9%	1.7%	2.9%

女性

		2022年 n=79	2021年 64	2020年 54
1	言いたすのが恥ずかしいため(勇気が出ない)	55.6% 	46.5%	63.1%
2	相談して良いアドバイスがもらえるかわからないため	44.4% 	38.1%	36.3%
3	商品(シャンプー・トリートメント・ドライヤーなど)を売りつけられそうな気がするため	29.2%	30.4%	26.1%
4	追加のメニュー(施術)を勧められそうな気がするため	25.3%	26.8%	23.3%
5	周囲のお客さんに聞かれると恥ずかしいため	17.7%	20.0%	13.7%
6	施術時間が短時間なので、言いたすタイミングが難しいため	16.4% 	22.1%	18.8%
7	担当してくれているスタッフが異性のため	6.4%	8.5%	10.4%
8	美容師・理容師側から話してくれるのを待っているため	5.1%	2.3%	-
9	その他	3.8%	5.0%	5.2%

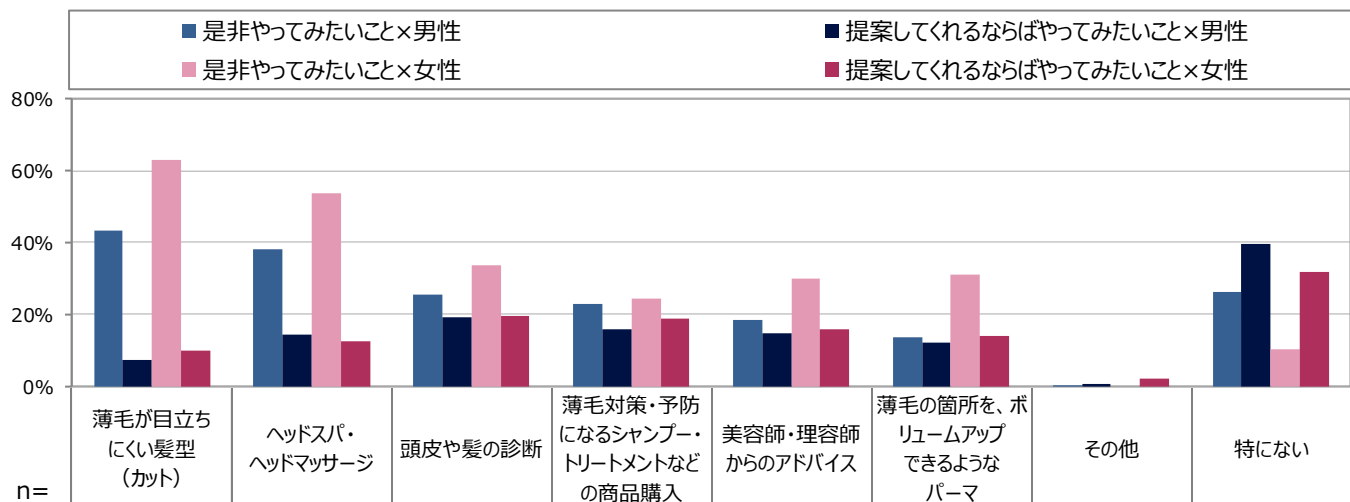
相談したいのにできていない理由

※男女共に2022年のスコアで降順ソート
 ※2021年より「美容師・理容師側から話してくれるのを待っているため」を追加



美容室・理容室でやってみたい薄毛対策は？

- 是非やってみたいこととしては、男女共に「薄毛が目立ちにくい髪形」や「ヘッドスパ・ヘッドマッサージ」など
- 提案してくれるならやってみたいことは男女共に「頭皮や髪の診断」「薄毛対策・予防になるシャンプー・トリートメントなどの商品購入」など



性別	項目	n=	スコア (ポイント)								差分
			薄毛が目立ちにくい髪型 (カット)	ヘッドスパ・ヘッドマッサージ	頭皮や髪の診断	薄毛対策・予防になるシャンプー・トリートメントなどの商品購入	美容師・理容師からのアドバイス	薄毛の箇所を、ボリュームアップできるようなパーマ	その他	特になし	
			是非やってみたいこと	提案してくれるならばやってみたいこと	是非やってみたいこと	提案してくれるならばやってみたいこと	是非やってみたいこと	提案してくれるならばやってみたいこと	是非やってみたいこと	提案してくれるならばやってみたいこと	
男性	是非やってみたいこと	1,501	43.4	38.0	25.6	22.9	18.5	13.7	0.2	26.1	
	提案してくれるならばやってみたいこと	1,501	7.1	14.3	19.3	15.7	14.5	11.9	0.5	39.7	(%)
	差分		36.3pt	23.7pt	6.3pt	7.2pt	4.0pt	1.8pt	-0.3pt	-13.6pt	
女性	是非やってみたいこと	565	63.2	53.8	33.7	24.6	29.8	30.9	0.0	10.1	
	提案してくれるならばやってみたいこと	565	9.9	12.4	19.6	18.9	15.9	13.9	1.9	31.8	(%)
	差分		53.3pt	41.4pt	14.1pt	5.7pt	13.9pt	17.0pt	-1.9pt	-21.7pt	

※是非やってみたいこと×男性のスコアで降順ソート

A 美容室・理容室で是非やってみたい薄毛対策に出してよい金額は？

- 出してもよい価格として最も高かった対策は「薄毛の箇所をボリュームアップできるようなパーマ」で4,200円～5,000円程
- 反対に低かった対策は「頭皮や髪の診断」で2,200～2,500円程

	男性		女性
薄毛の箇所を、 ボリュームアップ できるようなパーマ	平均 4,247 円 n=200	<	平均 4,952 円 n=169
ヘッドスパ・ヘッド マッサージ	平均 2,752 円 n=564	<	平均 2,938 円 n=300
薄毛対策・予防に なるシャンプー・ トリートメントなど の商品購入	平均 3,352 円 n=338	>	平均 3,300 円 n=139
頭皮や髪の診断	平均 2,541 円 n=374	>	平均 2,257 円 n=188

※「効果があるならばいくらでも（提案通りでよい）」と回答した人を除き、選択肢にウエイト値をかけて算出した

A 美容室・理容室で試したことのある薄毛対策メニュー/満足度は？

- 男女共に実施率/体験率が高いのは「薄毛が目立ちにくい髪形」
- 満足度の高いメニューは男性では「薄毛の箇所を、ボリュームアップできるようなパーマ」「アドバイス」、女性では「アドバイス」「ヘッドマッサージ」など

男性

※過去～現在で薄毛対策として美容室・理容室に行った/行く人ベース
※実施率・体験率のスコアで降順ソート

	N	実施率/体験率
薄毛が目立ちにくい髪型（カット）	139	61.9%
ヘッドスパ・ヘッドマッサージ	139	54.0%
薄毛対策・予防になるシャンプー・トリートメントなどの商品購入	139	47.5%
美容師・理容師からのアドバイス	139	38.1%
薄毛の箇所を、ボリュームアップできるようなパーマ	139	34.5%
頭皮や髪の診断	139	31.7%

N	満足した・計
86	66.3%
75	73.3%
66	66.6%
53	73.6%
48	79.1%
44	72.7%

女性

※過去～現在で薄毛対策として美容室・理容室に行った/行く人ベース
※実施率・体験率のスコアで降順ソート

	N	実施率/体験率
薄毛が目立ちにくい髪型（カット）	94	63.8%
ヘッドスパ・ヘッドマッサージ	94	55.3%
美容師・理容師からのアドバイス	94	47.9%
薄毛対策・予防になるシャンプー・トリートメントなどの商品購入	94	37.2%
薄毛の箇所を、ボリュームアップできるようなパーマ	94	30.8%
頭皮や髪の診断	94	22.3%

N	満足した・計
60	53.3%
52	57.7%
45	64.4%
35	42.9%
29	55.1%
21	33.3%

男性

＜女性と比べて＞

- 薄毛の悩みとして前頭部の割合が高い
- 同性よりも異性の目線が気になる
- そもそも薄毛であることに対して他人からの目線は気にならない人の割合が高い
- 現在行っている対策としては、育毛エッセンス・育毛ローションや発育毛剤の使用が多い
- ウィッグ・カツラへの抵抗感が強い
- 薄毛対策にかけている金額、かけてよい金額が高め
- 薄毛対策の情報源はネット経由が多い
- 現在薄毛ではなく不安がある人の対策として、薄毛対策のシャンプーやトリートメントを使う人が多い

主な特徴

女性

＜男性と比べて＞

- 薄毛に対する悩みが深刻
- 薄毛の悩みとして分け目の割合が高い
- 薄毛が気になるタイミングが40歳を超えてからとやや遅い
- 異性よりも同性の目線が気になる
- 現在行っている対策として、薄毛が目立ちにくい分け目・髪型にしている人が多い
- 植毛・増毛、毛髪再生、ヘアトウーに抵抗感が強い
- 薄毛対策の情報源などはリアルの人づて情報が多い
- 薄毛に関してサロンでの相談経験率・相談意向が高い
- 現在薄毛ではない人が薄毛になった時、薄毛治療、髪・頭皮ケア、ウィッグ・カツラなどで対応する人が多い

経年での
主な変化

男性

<経年でアップしたこと ↑>

- 特に対策や髪形の変更をせず、**自然のままに任せると思う**が微増
- 20代・30代での**相談経験・意向**

<経年でダウンしたこと ↓>

- 50代での**相談意向**
- サロンで相談したいのにできていない理由として**商品売りつけられそうな気がする**ため

女性

<経年でアップしたこと ↑>

- 気になったきっかけとして**家族から指摘されたこと**
- 30代・40代の**相談経験**、全世代での**相談意向**
- サロンで相談したいのにできていない理由として**言い出すのが恥ずかしい**ため、**相談して良いアドバイスがもらえるかわからない**ため

<経年でダウンしたこと ↓>

- 20代での**相談経験**
- サロンで相談したいのにできていない理由としての**施術時間が短時間**なので、**言い出すタイミングが難しい**ため
- 薄毛対策に**かけている・かけてもよい金額**

男性

＜状況＞

- ✓ 他の薄毛対策と比べ、美容室・理容室での薄毛対策の効果実感率が77.8%と高く、（効果の程度については未知であるが、）平均3.4カ月の短期間で効果を感じられている

＜提案メニュー＞

- ✓ 美容室・理容室での薄毛対策実施者において満足度が高い、「薄毛の箇所を、ボリュームアップできるようなパーマ」「アドバイス」「ヘッドスパ・ヘッドマッサージ」は積極的に提案してよさそう
- ✓ また、積極的にやってみたいことではないが、勧められたらやってみたいこととして挙がる「頭皮や髪の診断」についてもおすすめしてもよさそう

＜注意点＞

- ✓ 男性は異性の目を気にする傾向があるため、周囲に異性のお客さんがいないタイミングで相談に乗ったり、web予約時に薄毛悩みの記入欄を作ったりするなど、「薄毛の相談をしている」と周囲の人に気付かれにくい状況でヒアリングやご提案をすることが重要

女性

＜状況＞

- ✓ 他の薄毛対策と比べ、ヘッドスパ・ヘッドマッサージの効果実感率が46.3%と高い

＜提案メニュー＞

- ✓ 薄毛に対する効果実感率が高く、また美容室・理容室での薄毛対策実施者において満足度の高い、「ヘッドスパ・ヘッドマッサージ」は積極的に提案してよさそう
- ✓ また、積極的にやってみたいことではないが、勧められたらやってみたいこととして挙がる「頭皮や髪の診断」についてもおすすめしてもよさそう※男性同様

＜注意点＞

- ✓ 追加の商品やサービスを売り込まれることへの不安が男性以上に高いため、顧客が断りやすい雰囲気でご提案をし、顧客からも相談しやすい環境づくりをすることが重要

サロン利用
アップへのヒント